

中部地区の社会教育をつなぐ、ひろげる

わくわく中部



中部教育局社会教育担当だより令和元年10月11日発行

10月の主な行事予定

10月23日(水)～25日(金) 第61回全国社会教育研究大会兵庫大会(神戸市)
11月1日(金) 第5回子育て・家庭教育支援講座(新日本海新聞社)

鳥取県社会教育振興大会

兼 鳥取県社会教育委員研修会開催



10月1日(火)に社会教育振興大会兼社会教育委員研修会が米子コンベンションセンターにて開催されました。社会教育委員、公民館職員、社会教育関係者、学校教育関係者など約200名が参加し、講演、実践発表をとおして社会教育の在り方について理解を深めました。また、県内の市町村、社会教育団体による掲示発表もあり、様々な事業や活動に参加者は関心を寄せていました。

講演「これからの社会教育のあり方」



岡山大学大学院
教授 熊谷愼之輔 氏

【講演資料より】

○大人と子どもの相互育ちに取り組むことで「世代継承のサイクル」を促す
子どもとして、他者から「育てられる」ことで成人になった人間が、今度は次の世代の若者を「育てる」ことで、自分自身も成人(市民・親)として「育てられ」、成熟していくという世代継承のサイクルがうまれる。

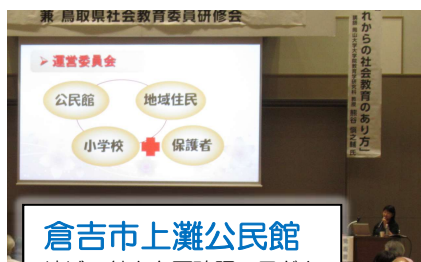
○社会教育行政が教育を原理として施策を遂行できることの意味

首長部局の生涯学習振興行政では、まちづくりといった生活レベルでの広がりには対応できるとしても、垂直統合からの教育的な視点がどうしても見落とされやすい。

→ **ヨコだけでなく、タテや循環だからこそ教育!**

実践発表(中部地区)

中部地区からは倉吉市、北栄町、琴浦町の3市町の実践発表がありました。地域とのつながりが薄れているといわれている中、住民や行政が地域資源を有効に活用しながら、子どもたちにふるさとの良さを感じさせる実践の発表でした。



倉吉市上灘公民館
地域の魅力を再確認。子どもたちを巻き込んだ公民館活動

北栄町教育委員会

毎朝の町放送で家庭教育の重要性を子どもたちの声にて発信。



琴浦町アクティブ活動支援センター

子どもたちに自然体験を! 地域住民による遊びの提供。



掲示発表（中部地区）



三朝町

京都府城陽市との
交流事業を紹介



湯梨浜町

「ぐるっと湯梨浜
ナイトハイク」な
どの取組を紹介

ちゅうぶくん

～ドローンの時代来たる?!～



家庭教育支援の研修のお知らせ

令和元年度 子育て・家庭教育支援講座（第5回）

子育て・家庭教育支援の充実に向けて

～切れ目ない・きめ細やかな子育て・家庭教育支援でみんな笑顔～

保護者が安心して子育ておよび教育を行うための環境づくり、親の学習機会の提供や保護者同士の仲間づくり、相談対応等の支援体制の充実を図るために、「何ができるだろう?」。

子どもたち、その周りの大人たちが笑顔で過ごせるためにどんな方法があるのか、一緒に、子育て・家庭教育支援について考えてみませんか?



日時: 令和元年11月1日(金)

午後1時30分から午後4時30分

会場: 新日本海新聞社中部本社ホール

(倉吉市上井町1丁目156番地)

受付

13:15～13:30

講演

13:40～15:10

～福祉と教育が協働連携した子育て・家庭教育支援～
能勢町家庭教育支援チーム「ほっこり」について

大阪府豊能郡能勢町
健康福祉部福祉課 福祉係
藤原 詩穂美 氏 (社会福祉士・精神保健福祉士)
教育委員会 職員

ワークショップ

15:25～16:20

「人と人のつながりと子育て・親育ち」
～子育て・家庭教育支援で 何ができる?～

能勢町家庭教育支援
チーム「ほっこり」の
方との情報交換もでき
ます!!

【あともぎ】

あの猛暑はどこへやら。すっかり秋らしい気温になり、肌寒いと思うような日もあるくらいです。公園に行くと松ぼっくりが落ちていたり、ススキが伸びていたり。秋の訪れを楽しみたいと思います。(西村)

中部教育局 社会教育担当 西村信彦

電話 0858-23-3253

FAX 0858-23-5203

E-mail nishimuran@pref.tottori.lg.jp

